

花みずき

ナルク高槻・島本 10月号

会報 第336号
 令和4年10月10日発行
 編集発行：ナルク高槻・島本事務局
 電話・Fax：072-662-0769
<http://nalc-ts.g.dgdg.jp/>

第18回 たかつき NPO 協働フェスタに参加

代表 石田 長男



「今こそひろげよう NPO の輪」～みんなの笑顔をつなげたい～のキャッチフレーズのもと9月11日(日)に市の生涯学習センター展示ホールにて(主催)高槻市、高槻市市民公益活動サポートセンターにより「NPO 協働フェスタ」が開催されました。市内で活動する団体・NPOの様子や思いを知ることが出来る年に1度の貴重な情報発信と交流の場です。

今年も展示コーナー31、ステージ6、フリマ9の団体が参加しました。ナルク高槻・島本も毎回参加をしており、以前はフリーマーケット・手作り市にも出店参加していましたが、近年は紹介展示コーナーに参加しています。



10時のオープンセレモニーは全員参加のもと摂津響ザールの演出と濱田高槻市長の挨拶で始まりました。そうそう高槻市マスコットキャラクター「はにたん」も参加して場を盛り上げてくれました。

ナルク高槻・島本は No14の展示コーナーでナルクの紹介、活動状況をパネルにしてナルクパンフ、チラシともに配置してPRに努めました。



エンディングノートも置きました。これまでボランティア活動は、社会貢献や相手への助けになるとの要素が強くボランティア自身が楽しむとの側面が少なかったように思います。「自発的に社会に関わる」という言葉が「奉仕活動と直に解され社会福祉の面のみが強調」されてきたことは否定できません。でも「遊びの要素を含めた楽しみとしての社会に関わる

活動」も紛れもなくボランティア活動だと思います。そのことから今回、展示コーナーでの活動紹介に自立活動(同好会活動)を取り上げました。ナルクの活動3本柱「預託」「奉仕」そして「自立」について参加団体の方々や来場者に十分な説明を行い理解いただけたと思います。展示パネル、チラシの作成をはじめ、前夜の展示準備作業、当日の立ち合い・運営活動に多くの会員が参加・協力されました。本当にお世話さま・ご苦労さまでした。



駅前クリーンアップ活動のご案内



日時：10月29日(土) 9時～11時
 (雨天は翌日30日に順延)
 場所：JR高槻駅西口周辺

夏草多く茂っております。
 是非多数の皆様のご参加お願い致します。

「会報作り」 度重なるピンチ乗り越えて

会報編集委員長 森 正

令和 2 年の初めに日本でも新型コロナウイルスによるパンデミックが起こり、第 7 波の現在に至るまで 3 年近く不要不急の外出を控える、マスクの着用等、繰り返し不自由な生活を強いられました。従ってナルク活動も集団での会員活動及びイベント行事等、自粛を強いられる日々が続いた結果、話題に乏しくなり毎月の会報作りは厳しい状況となりました。

会報メンバーと喧々諤々と打ち合わせをしてシリーズものをスタートさせる事にしました。

「私のふるさと」は、会員の皆さんにはそれぞれの思い出のふるさとがありその思いを素直に綴って頂いており、スタートから 2 年のロングランになりました。北は北海道、南は九州と拠点会員は幅広く、又韓国、満州生まれの会員さんの原稿も紹介させていただきました。

後からスタートした「我が拠点のこの人」は Q & A 方式で気楽に応じていただいております、もう 1 年になります。結果、毎月の会報作りが何とか出来ることになりましたが、今年に入り 5 年間長きに渡り編集に携わって頂いた 5 地区中村幸代さんが急遽遠くの施設に入所される事になり、その後ナルクを退会されました。編集適任者不在の中、中村さんに退会后いつまでもお願いする訳にもいかず頭を抱えておりましたが、この度、会報編集経験のある 5 地区池田咲子さんが名乗りを上げて頂き、(12 月から交代)ホッと一息つく事が出来ました。現在会報メンバーの 9 地区山口礼子さんが病気リハビリ中で早い回復を願っていますが、以前会報メンバーであった 9 地区中西博さんが復帰したいとの申し出があり、結果 2 人のメンバーを迎え入れる事が出来、今回もピンチを乗り越える目途が立ち感謝です。

これからも拠点会員の皆様のご協力を頂いて前向きにくじけず、明るく、楽しく会報作りに邁進してまいりますのでよろしくお願い致します。

我が拠点のこの人

12 地区 山上 桂子さん

出身は、九州の佐賀県嬉野市です。24 歳までこの地で生活をしていました。

高槻では、昭和 55 年から平成 31 年 4 月まで南松原町において「パン屋さん」を商ってきました。地域の方々にも大変喜ばれて、頑張っ



て頑張っただけで、私自身が大病を患い、止むを得ずお店を閉めることにしました。そんな時、今ではナルクで同じ地区(12 地区)になる木村寿賀子さんにバツタリお会いして、お話を

する中で「ナルクこども食堂」が始まることを知り入会(令和 2 年)しました。今では、こども食堂のお手伝いをしながら、病後のリハビリ(?)にと頑張っています。私にも何かお手伝い出来る

ことが有れば、ボツボツやっていきたいです。月 1 回の会報は、楽しみです。洋裁が好きなんです。暇を見つけては「ミシンを踏んで」います。そうですね。外食は、ほとんどしません。



好きな色は、「ピンクとイエロー」です。心が晴ればれする色なので大好きなんです。

夏休みが始まった時に名古屋に住んでいる娘が夫の転勤に伴い大阪に戻ってきました。それを毎日楽しみに待って日々を過ごしていたのです。

(インタビュアー&ライター:持田ちえ子)

会員の動向

令和 4 年 9 月末日現在
207 世帯 295 名

入会者・退会者 共に ナシ

運営委員会たより

書記代理 青山 忠史

日時:9月17日(土) 13:00~15:30

場所:事務所サロン

○事項

1.大阪医科薬科大学看護学部1回生「地域・在宅実習」受入れ実施報告

(9月号P1にて詳細)

2.たかつきNPO協議フェスタ開催
(P1に詳細)

3.ナルクこども食堂と会員交流会の開催

開催日:10月10日(月・祝日)

会場:安満遺跡公園工作室A

4.駅前クリーンアップ活動

実施日:10月29日(土)AM9:00~

予備10月30日(日)

JR西口、市、Lクラブ善処依頼するも反応なし、アクトアモレも協力を依頼する

5.第17回拠点リーダー養成講座開催の件
11/10,11の2日間・中之島センタービル

出席希望者は9/23までに石田代表迄

(代表の推薦が必要です)

6.北摂地区間の交流についての箕面拠点稲井代表との意見、提案等についての話し合い

箕面拠点の活動事例の紹介や資金確保のあり方等活動のアイデアが重要との説明

北摂地区間の交流、情報の共有や共同作業イベント企画等を積極的に取り組んでゆくことが必要である。有意義な話し合いであった。

7 その他

・10/29(土)大阪医科薬科大学看護部
「市民看護口座」AM10~開催案内

・賛助会員ノーマライゼーション

毎週水曜日 来年からオンライン授業を対面授業に戻す。

○報告

・会報委員の変更について
(詳細P2)

○10月運営委員会; 10月17日(土)pml:
30~ 事務所サロン(進行:森=書記:入江)

※今月号の会報に掲載されている事項は、議題のみです。議事内容は、事務所にある「運営委員会議事録」でご確認ください。

私のふるさと

丹波篠山市

9地区 中西 博

私の故郷は丹波篠山市で兵庫県の内陸部に位置します。昔はSL(蒸気機関車)でした。しかも単線で大阪まで3時間程かかりました。いまは電車になり複線となり1時間に短縮されました。

高速道路を使っても1時間と便利になり大坂、阪神方面への通勤者が多くなりました。又民謡では「デカンショデカンショで半年暮らすヨイヨイ♪」と歌われておりテレビでも放映紹介されたこともあります。

歴史的には約400年前、織田信長の命令により明智光秀が丹波制定を命じられ苦勞と策略をめぐらし制定いたしました。

現在あるのは山城だけで城はなくなりました。豊臣秀吉の時代になり丹波制定のために平地に篠山城を築城して現在の面影は石垣だけで城跡には歴史博物館が建てられ丹波地方の観光スポットとなっています。



この地の名産品はお正月のおせち料理で必ず登場する黒豆の産地です。なぜ黒豆が丹波で生産されるのかと言いますと土壌と朝晩の寒暖差それに霧による適度な湿り気だそうです。黒豆は古代から邪気を払う祭事や儀式に重宝され現在は鉄分が豊富で貧血に効果があり糖尿病の予防があるとされています。

私たちの子供の頃は戦中から戦後の時代でひどい食糧不足でした。丹波地方でも同様で米を作っても殆ど全部国に納め、少しの米と後は麦と芋でおやつはなかったので自分で調達せざるを得ませんでした。夏には胡瓜を丸かじり秋には柿を取り、山に行っては猿同様に木の実を食べていました。先日田舎に帰り兄と話をした時、中西家は大家族であったので農業していなかったら全員死んでいたかも知れないとの話になりました。

子供の頃の遊びはチャンバラや鬼ごっこや、かくれんぼ、夏は川で水遊び、冬はソリ遊び等、楽しい思い出は尽きません。育てて頂いた故郷の山よ、川よ、大地よ、有難う。故郷の自然が永遠に続く事を祈って!



2022年9月の活動状況



	活動内容	提供者名	点数	活動内容	提供者名	点数	
預託活動 (寄付金)	施設 配膳・片付け	○佐藤、三輪、山本	12				
	住宅掃除など	ゴミ出し	入江	1	掃除	○石田、矢野	6
		包丁研ぎ	奥戸	1	住宅掃除	入江	1
		掃除	○小林、瀧本	2	留守宅支援	入江	2
		買物	宮村	5	買物/家風通し	入江	5
		掃除	入江	2	掃除	○田中千、木村	4
		掃除	入江	3			
		外出介助など	見守り	○入江、横関	10	院内介助	入江
	車いす介助/買物		○三輪、樋口、田中蕃	10	外出介助	(○入江)加藤	4
	院内介助		石田	5	車いす介助	(○森)宮村	2
	車いす介助		入江	2	車いす介助	(○森)入江寛	1
	通院介助		高見	1	院内介助	石田	3
	通院介助		(○小林)宮村	2	外出介助	加藤	2
	通院介助		佐藤	2	通院介助	(○小林)岡本,宮村	4
	子 通園見守り	○石田、山本	9				
庭 草引き	入江	1					



預託活動

点利用	入退院付き添い	入江	2	庭手入れ	○品川、入江寛、青山	3
	包丁研ぎ	(○稲垣)奥戸	9	庭手入れ	○品川,谷博,入江寛,山本	4

☆統計	預託活動							奉仕活動				
	施設	提供一般	ライフサポート	点利用	コーディネート	当番等	合計	福祉	子育て	環境	ナルク活動	合計
2022年9月	3	22		11		34	56	10	8		25	43
人数(人)	3	22		11		34	56	10	8		25	43
点数(点)	12	95		18		52	177	31	90		91	212
今期点数累計	75	687	2	100	5	348	1217	161	549	36	542	1288

団体賛助会員
敬称略

リ・アライブサービス(株)ポンポン山 ノーマライゼーション高槻
アクトアモーレ・店舗部会管理組合法人

9月の拠点の行事実績

17日	運営委員会	10名	4日 18日	子供食堂& 子供サロン	16名
-----	-------	-----	-----------	----------------	-----

同好会の予定

名称	R4/10月	R4/11月	場所	世話役
ナルクの輪 13:00～	10日休み 24日(月)	14日(月) 28日(月)	事務所 サロン	佐藤 683-6237
パソコン 同好会	14日(金) 28日(金)	11日(金) 25日(金)	事務所 サロン	能井 695-2939
謡の会 10時～	8日(土) 22日(土)	12日(土) 26日(土)	事務所 サロン	小林令 683-6358
写真 同好会	15日(土) 26日(水)	19日(土) 23日休み	事務所 サロン	福原 080-5446 -6454
雀クラブ 12:30～	—	—	事務所 サロン	大久保 673-4739
健康麻雀	—	—		青山 687-4352
囲碁・将棋 同好会	1日(土) 8日(土)	5日(土) 12日(土)	事務所 サロン	樋口 090-7369 -0889
健康 カラオケ	—	—	JOYJOY	森 670-3660
歌声ひろば 13時～	—	—	JOYJOY	森 670-3660
ゴルフ 同好会	11月28日(月)高槻CC			杉本 090-4648 -1445
ソフトボール	12日(水) 27日(木)	10日(木) 23日(水)	庄所運 動広場	堀 671-8981
健康 ウォーキング				石田 687-4080
ますます 元気体操	毎週金曜10:30～		事務所 サロン	松井 673-9366

拠点の行事予定

寅



10/10(祭日) 11:00～14:00	子供食堂& 子供サロン	安満遺跡公園PC (工作・調理室A)
10/22(土)13:30～	運営委員会	事務所サロン
10/29(土)9:00～11: 00	高槻駅前 クリーンUP	高槻駅西口
10/ 2(日)10:00～5H 10/23(日)10:00～5H	子供食堂& 子供サロン	事務所サロン
11/19(土)13:30～	運営委員会	事務所サロン
11/ 6(日)10:00～5H 11/20(日)10:00～5H	子供食堂& 子供サロン	事務所サロン

9月の同好会の実績



謡の会	7名、6名、「屋島」全員で、又役の割り振りで演じて謡う、なかなか難しい、あらたに「善知鳥」も
ナルクの輪	5名、6名、前半 てっせん・金魚の押絵・お雛様 後半 前半の続き・桔梗とススキの押絵など
パソコン 同好会	9月は休会
写真 同好会	4名、写真をPCに取り込みbluetoothを使った操作、次回からは12/8日の作品展に向けて準備
囲碁・将棋 同好会	5名、4名、普段どうり相手を変えての戦い、それぞれに熱戦続く、



ソフトボ ール	4名、(4名)、久しぶりでさわやかな風、絶好の練習日より、どこまでも！いつまでも！
ますます 元気体操	4回、21名、幾分涼しくなり快調、9/9日は長寿介護課から出向、体力測定・食育講座など